












使用上のご注意



この取扱説明書の表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、様々な表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから、本文をお読みください。

 警告	内容を無視して誤った使い方をすると、人が死亡または重傷を負う可能性がある内容を示しています。
 注意	内容を無視して誤った使い方をすると、人が傷害を負う可能性または財産に損害が発生する可能性がある内容を示しています。
 禁止	行ってはいけない「禁止」行為の内容を示しています。
 指示	「指示」に従って行っていただく強制の内容を示しています。









警告

-  **可燃性スプレー(エアダスター等)は使用しない。**
発火して火災や火傷の恐れがあります。
-  **幼児、お子様には絶対に触れさせない。**
ケガなどの事故につながる恐れがあります。
-  **ラミネート挿入口や排出口に手や指を入れない。**
ラミネートフィルムを手で無理に押し込まない。
ケガなどの事故につながる恐れがあります。
-  **濡れた手で電源プラグにさわらない。**
感電する恐れがあります。
-  **電源コード・プラグが破損するようなことはしない。**
 - ・電源コードの上にものを載せない。
 - ・加工したり、傷つけたりしない。火災や感電の原因となります。
-  **自分で分解、改造、修理をしない。**
感電やケガの原因となります。
-  **異常な状態(発煙・異臭など)のまま使用しない。**
火災や感電の原因となります。電源を切り、電源プラグを抜いてから、販売店または弊社営業所にご相談ください。

注意

-  **紙・印刷物・写真以外の物を入れない。**
 - ・金属、ビニール製品、布、木片などをラミネートしないでください。
 - ・コーティング処理された紙や油分を含むコート紙をラミネートしないでください。
 - ・熱により変色、変質する紙をラミネートしないでください。
-  **ネクタイ・髪・衣類の袖などが引き込まれないようにする。**
ケガなどの事故につながる恐れがあります。

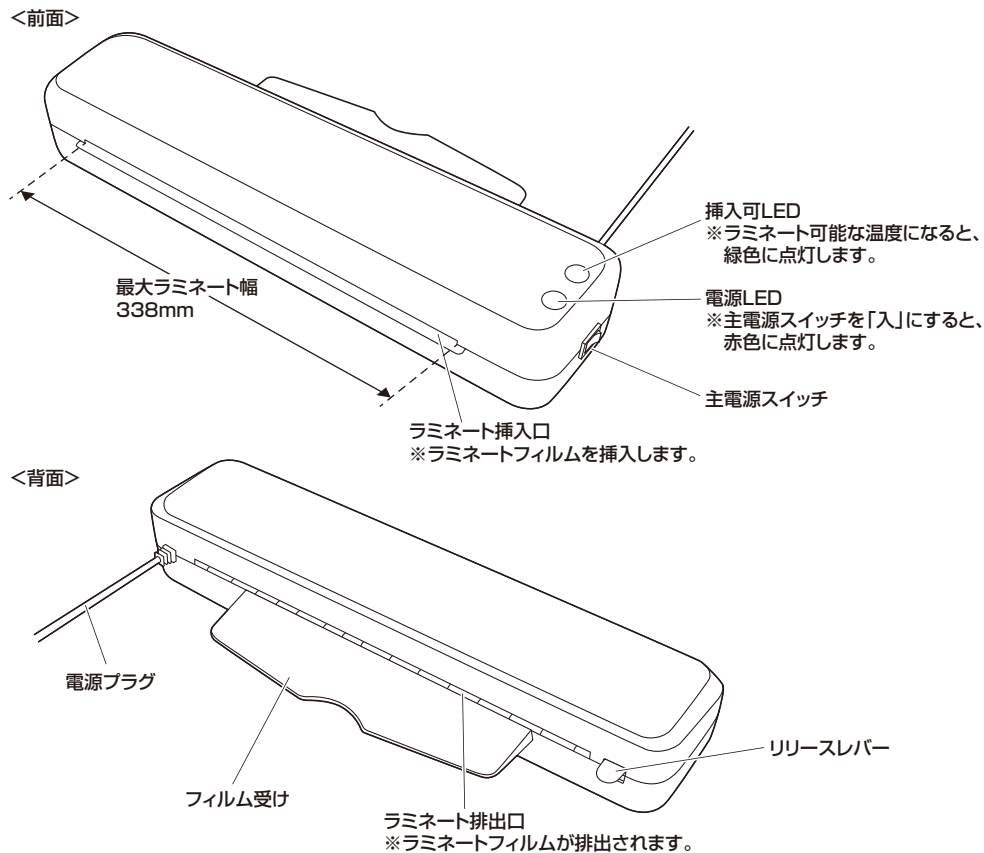
注意

-  **ラミネートした物を取らせるスペースがあり、水平な場所に設置する。**
-  **本製品の上に物を載せたり、腰掛けたり、乗らない。**
ケガの原因となります。
-  **調理台や加湿器の近くなど、油煙や湿気が多い場所に設置しない。**
また、水をかけない。
火災や感電の原因となります。
-  **電源プラグを抜くときは、必ずプラグ部を持って抜く。**
ケーブルを引っ張ると、破損の原因となります。
-  **使用後は電源プラグを抜く。**
火災など、思わぬ事故の原因となります。
-  **表示された電源・電圧(100V)以外で使用しない。**
火災や感電の原因となります。
-  **タコ足配線をしない。**
火災や感電の原因となります。
-  **業務目的で使用しない。**
本製品は業務用の機器ではありませんので業務目的で使用しないでください。

ラミネート原稿について

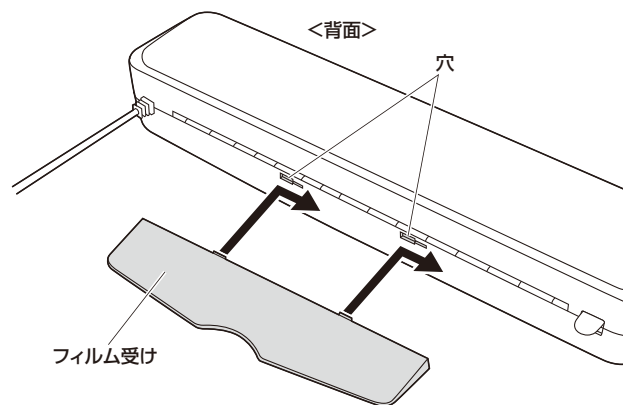
- 一度ラミネートした原稿は元に戻すことができません。
- 原稿の種類、厚さ、挿入方法、周囲の温度、インクの種類によって、原稿にシワや反り、インクのにじみ、気泡が入るなどの加工不良が発生する場合があります。
- フィルムを巻き込んだり、火災などの事故の原因になる恐れがありますので、以下のような物はラミネートしないでください。
 - (1)発火性の素材、熱に溶けやすい素材(塩化ビニール、ポリエチレンなど)
 - (2)一枚しかない大切な絵や写真など
 - (3)ラミネートフィルムを含めて厚さ0.4mmを超える物(写真の2枚重ねなど)
 - (4)幅338mmを超える物
 - (5)熱で変色、変質する物(感熱紙やクレヨンで書いた絵など)
 - (6)片面のみのラミネート
 - (7)ラミネートフィルムのみでのラミネート
 - (8)ラミネートフィルムの継ぎ足しや変形カットしたラミネートフィルムでの加工
 - (9)クレジットカードなどの磁気カード
 - (10)折れ曲がっている物、湾曲している物
 - (11)押し花(台紙を使用していないもの、台紙・ラミネートフィルムを含めて厚さ0.4mmを超える物)
 - (12)金属、布、木片など、紙以外の素材
 - (13)コーティングされた紙やエンボス加工、油分を含むような特殊な印刷物
 - (14)インクジェットプリンターで印刷した直後の湿った紙(水分を含んだ印刷物)

各部の名称と働き



組立方法

ラミネーターの背面の穴に、フィルム受けを差し込み、矢印のように右側にズラすと固定されます。



3

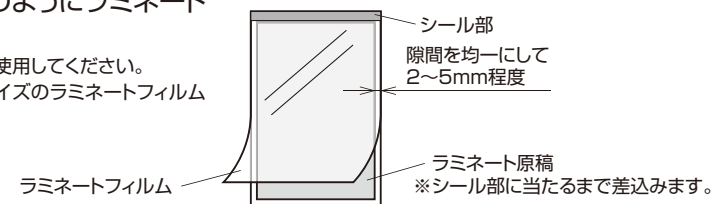
使用方法

ラミネーターの準備

- ①電源プラグをコンセントに接続します。
- ②主電源スイッチを入にします。電源LEDが赤色に点灯し、準備中の状態になります。
※モーターが回り、ヒーターがローラーを温めています。
- ③約60秒後、挿入可LEDが緑色に点灯したら準備完了です。
※時間は季節、室温によって変わります。

ラミネートの加工方法

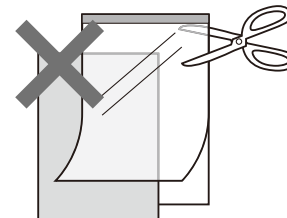
- ①ラミネート原稿を右図のようにラミネートフィルムで挟みます。
※ホットラミネート専用のフィルムを使用してください。
※ラミネート原稿に対して適切なサイズのラミネートフィルムを使用してください。



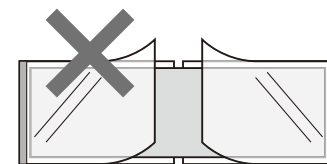
⚠ 注意

以下の方法は絶対にしないでください。

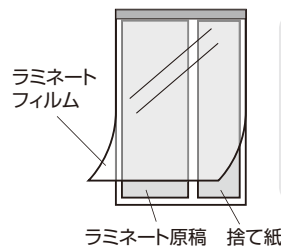
加工前のラミネートフィルムをカット



ラミネートフィルムの継ぎ足し

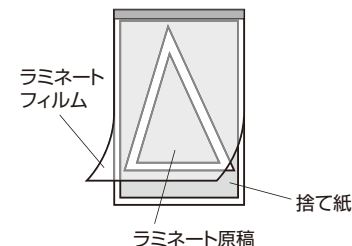


ラミネートフィルムのサイズが合わない場合



ラミネートフィルムはラミネート原稿より2~5mm大きいサイズが最適です。適切な大きさのラミネートフィルムがない場合は、大きめのサイズのフィルムを使用し、余分な場所に捨て紙を入れます。

異形の前稿をラミネートする場合

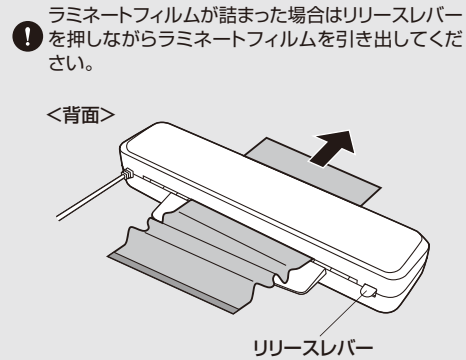
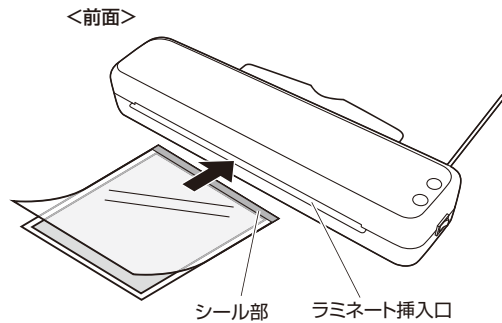


❗ 大きめのサイズのフィルムを使用し、余分な場所に捨て紙を入れます。

4

使用方法(続き)

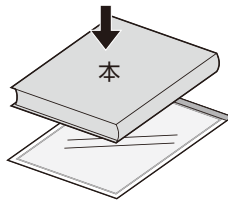
- ② ラミネート挿入口の中央に、ラミネートフィルムのシール部の方から先にまっすぐ挿入します。



- ③ 加工した物が完全に排出されてから取出します。

- 加工直後のラミネートフィルムは熱くなっているので、やけどに注意して取出してください。
- 加工直後のラミネートフィルムは余熱で変形しやすくなっていますので、ラミネート排出口からすぐに取出し、平らな場所に置いて冷やしてください。また、完全に冷えるまで無理な力を加えないでください。
- 一度ラミネートしたものはラミネートフィルムをはがしても再利用できません。
- ラミネートの仕上がりが白く曇っている場合はローラーの温度が低い可能性があります。電源を入れたままさらに60秒程度経ってからラミネートしてください。

※取出し後、本などの重しを載せておくと、よりきれいに仕上がります。



- ④ 連続使用時は前の物のラミネートが完全に終わり、排出されてから行います。

※厚い原稿(写真やはがき)を挟んでラミネートする場合は前のラミネートが終わってから10秒程度間隔を開けてください。
※長時間連続して使用する場合は、1時間使用することに電源を切り、30分以上本体を冷ましてから再度ご使用ください。

- ⑤ ラミネートが終わったら、主電源スイッチを「切」にして電源を切ります。

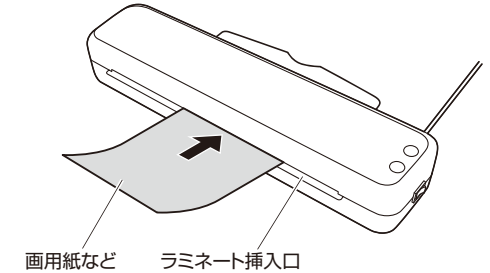
- ⑥ 必要に応じて、ラミネートフィルムの余分な部分を切り取って完成です。

お手入れについて

本製品はラミネート加工することにより、ラミネートフィルムの接着剤が内部のローラーに少しづつ付着し、汚れていきます。毎回ラミネート作業終了後は電源を切る前に、ローラーをクリーニングしてください。
※ローラーに付いた接着剤の汚れが多くなると、ラミネートフィルムを巻き込み、きれいに加工できなくなります。
※ローラーに付いた接着剤の汚れを長期間そのままにしておくと、取りにくくなりますので、こまめにクリーニングしてください。

■ローラーのクリーニング方法

- ① 本製品を使用後、電源を入れたままにしておきます。
 - ② 挿入可LEDが緑色に点灯している状態で、画用紙くらいの厚さの白い紙を用意し、それを数回通します。紙に汚れが吸着し、ローラーがクリーニングされます。
- ※コピー用紙などの薄手の用紙を使用すると、巻き込んで詰まる可能性があります。巻き込んで詰まった場合は主電源スイッチを「切」の位置にして、本体背面のリリースレバーを押しながら詰まった用紙を引き出してください。



■本体外側のクリーニング方法

- ① 電源を切りコンセントから電源プラグを抜き、本体を冷まします。
 - ② 水で薄めた中性洗剤を布に付け、よくしぼってから汚れを拭き取ります。
- ※スプレー、ガンリン、ベンジン、シンナー、みがき粉などは絶対に使用しないでください。

故障かな?と思ったら

- Q 電源スイッチを入れても動かない。
A 電源プラグが正しく接続されているかどうかご確認ください。
- Q ラミネートフィルムが詰まった。
A リリースレバーを押してラミネートフィルムを引っ張って取り除いてください。
- Q ラミネートフィルムが入っていかない。
A 加工する物の厚さが0.4mmを超えていないか確認してください。本製品が加工できるのは、原稿・ラミネートフィルム・カバーを合わせて0.4mmまでです。
- Q 加工後のラミネートが白っぽい。
A 挿入可LEDが緑色に点灯してからラミネートしているか確認してください。加工温度が低い可能性がありますので、温度が安定するまで60秒程度経ってから使用してください。
- Q ラミネートフィルムが波打つ、変形して加工される。
A ラミネートフィルムの余白は2~5mmになっているか確認してください。また、使用環境の温度が高すぎないか確認してください。上記に問題がなければコピー用紙などでラミネートフィルムを挟み込んでカバーし、加工してみてください。
- Q 挿入可LEDが緑色に点灯しない。
A ウォームアップ中の可能性があります。ラミネート可能になるまでの時間は周囲の環境によって異なります。しばらくお待ちください。

仕様

サイズ	W465×D115×H75mm
電源	AC100V 50/60Hz
消費電力	700W
ウォームアップ時間	約60~90秒(環境によって変わります)
ラミネート方法	ホットラミネート

ローラー本数	2本
最大ラミネート幅	A3 338mm
対応ラミネートフィルム厚	75ミクロン・100ミクロン
ラミネート速度	約300mm/分